

令和6年度(2024年度)「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	多久市立東原彦舎東部校	児童数 274人
-----	-------------	----------

I.取組前の宣言内容

宣言	目標	「TOBU 2024」読書のバトンをつなごう
	取組期間	令和6年(2024年)4月8日～令和6年(2024年)11月30日

※令和6年(2024年)4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和6年(2024年)11月30日までの取組みとする。

II.取組後の評価

	取組人数	274人	実施日数	237日	読書冊数	33998冊	連携した団体数	6団体
評価	取組内容(概要)	<p>①SAGA2024 国スポ・全障スポとのコラボ企画「TOBU2024」</p> <ol style="list-style-type: none">国スポ全障スポコーナー設置…スポーツの本の紹介 掲示板の工夫…国スポを応援しよう!の掲示物を作成多久市国スポ課との連携…コーナー設置に関して SAGA2024 多久市実行委員会の インスタグラムで紹介してもらう。読書のバトンをつなぐ取組 <p>○おすすめ本の紹介…月ごとにテーマカラーを決めて本の色でコーナーを作成。 季節のバトンもつなぐ。</p> <p>○委員会の取組…学習委員会主催の図書館まつりを6月に開催。 読書ビンゴと図書館クイズのイベントを行う。</p> <p>○担任の先生から児童生徒へ…先生方自ら図書館へ足を運び、貸出や読書を促進。 本の寄贈も50冊を超えた。</p> <p>○多久市立図書館とのバトンの受け渡し…市立図書館コーナーを設置。(月1入替) ボードゲーム体験会。 おはなし会の実施。 市立図書館のイベントへの参加。</p> <p>○秋の読書週間の取組…「どうぞのいす」おすすめの本をつないでいくイベント。 ハロウィンイベントの実施。 期間中毎日3冊貸出を行う。</p> <p>○読み語りボランティアグループ「サザエさんクラブ」による朝の読み語り活動 …毎月第一火曜日の朝、1年生～6年生に実施。</p> <p>○多久ロータリークラブからの図書の寄贈 …毎年、命に関する本をいただいている。多久市のHPでも紹介。</p> <p>○ポプラ社主催のPOPコンテストに応募 …POPでおすすめの本のバトンを渡す。</p>						

		<p>②東部校グリーン図書館で継続している取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 図書館オリエンテーション…4月に1年生から9年生まで全クラスに実施。 2. 放課後児童クラブ「なかよしクラブ」との連携…長期休業中の開館日の図書館利用。 3. 読書の星…本の貸出冊数が前期課程 100 冊、後期課程 50 冊達成すると個人カードに星がもらえる。 ○今年度はそれに加えて「東部校スターツリー」も作成。 学年ごとの目標冊数を達成した人の名前が書かれたスターを貼って掲示している。 11月までに全員達成したクラスが全クラス中2クラス。 4. 読書ノートの活用…県まなび課よりいただいた読書ノートを活用。 5. 環境整備…図書館内、図書館前掲示板に季節ごとの掲示や装飾を行っている。
工夫したこと		<p>今年はオリンピックと佐賀県で国民スポーツ大会が開催されるということで、「児童生徒にもっとスポーツに興味をもって欲しい」、「スポーツを見る側・支える側として学校図書館でできることは何か」と考えた。同時に、国スポテーマソング「Batons」にちなんで、読書のバトンを渡すということでおすすめの本の受け渡しができるような取組を行ない、読書のリレーが実現した。</p> <p>①読書のバトンを渡す取組では、学校内ではもちろんのこと、多久市国スポ課や多久市立図書館や読み語りボランティアグループと連携をし、学校の図書館以外の本や資料などいろんな活動を知ることができるよう工夫した。</p> <p>また、月毎のテーマカラーを決め、本の表紙の色でおすすめ本のコーナーを設置し、いろんなジャンルの本を知ることができるようにした。</p> <p>②例年行っている常時活動に関しては、学習委員会や図書館によく来館する児童生徒も巻き込みながら、図書館に来たくなるような取組を行なった。</p>
取り組んだ感想		<p>今年度は、おすすめ本のコーナー設置や掲示板等を活用し、今までと違った方向から図書館のPRをすることができた。その成果もあり、来館者がとても多く、興味を持ってくれる児童生徒が増えたと実感している。また、なによりも教職員の協力が多く、図書館へ足が向くように声かけをしてもらったり、実際に図書館を利用してもらうことが多く、読書活動が盛んになった要因の一つである。学校全体で児童生徒に本に親しんでもらいたい！という雰囲気が感じられ、図書館運営が上手く遂行できた。他機関との連携も盛んに行なうことができ、特に多久市立図書館とは密に連絡を取り合い、学校図書館と市立図書館のそれぞれの良さをミックスして、読書の楽しさやたくさん本を周知することができた。</p>
今後の取組予定 (令和6年(2024年)12月 ～令和7年(2025年)3月)		<p>好評であるテーマカラーのおすすめ本コーナーは3月まで続け、目標達成者数でスターが増えていく「東部校スターツリー」が全クラスで完成するよう、声かけと読書活動を引き続き行っていく。本校は1月から生徒会での委員会活動がスタートするので、今までの良さは引き継ぎ、充実した活動ができるようにしたい。これからもバトンを渡し続け、読書リレーが盛んになるよう学校全体で東部校グリーン図書館を素敵な居場所にしていきたい。</p>

【 取り組み内容 】

①-1 国スポ・全障スポコーナー



オリンピック・国スポにちなんで、スポーツに関する本を集めました。図書館前掲示板には、テーマソングの「Batons」の歌詞を掲示し、多久市で開催されるスポーツライミングと弓道競技の日程なども紹介しました。

①-3 読書のバトンをつなぐ取組

一番好評だった緑



月にテーマカラーを決め、ジャンルを問わず、本の表紙の色でコーナーを作成しました。緑の5月が一番反応が良かったです。また、夏は黄色、秋はオレンジにするなど季節を感じることもできました。

学習委員会主催による図書館まつりを6月に行いました。イベントは、読書ビンゴと図書館クイズです。学習委員が準備から運営まで頑張りました。



読書ビンゴ

テーマに合った本を借りたらスタンプを押してもらえます。

図書館クイズ

5問のクイズを2種類準備

全問正解者にはオリジナルしおりが作れる券を渡して、オリジナルしおりを作ってもらいました。

多久市立図書館と連携し、おはなし会や、ボードゲーム大会、イベント参加を行いました。
市立図書館の本も毎月入れ替えをしてもらい、学校図書館にない本にも出会うことができました。



多久市立図書館コーナー



「妖怪図鑑」のぬりえにチャレンジ。中央公民館に展示されました。



1・2年生 多久市立図書館のおはなし会
多久市立図書館の妖精「読谷雅男」と読谷体操しました♪



多久市立図書館のボードゲームを
体験させてもらいました。

秋の読書週間期間中には、毎日3冊貸出を行い、「ハロウィンイベント」と「どうぞのいす」の取り組みを行いました。たくさんの児童生徒が図書館に来館してくれました。



絵本「どうぞのいす」グリーン図書館バージョン
次の人に「どうぞ♡」とおすすめの本を紹介しています。



ウォーリーの仮装でおどおかせ♪
この日、本をかりた人には新しい本
2さつ貸出券をプレゼント。



読み語りボランティアグループ
「サザエさんクラブ」による月1
回の朝の読み語りを行ってま
っています。



多久ロータリークラブ様より、
毎年本の寄贈をいただいでい
ます。
学習委員会とお礼の手紙を送
りました。



ポプラ社のPOPコンテストに
今回も応募しました。
一生懸命作成してくれました。

②-3 読書の星



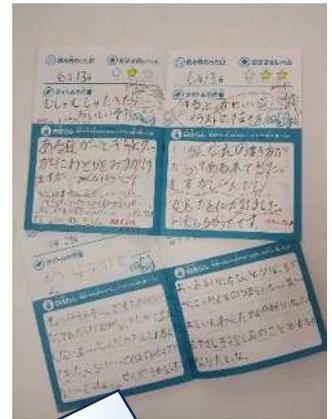
前期課程 100冊
後期課程 50冊
達成すると、個人カードに星☆



東部校スターツリー
目標冊数達成した人の名前が書かれたスター☆を貼っていきます。



②-4 読書ノートを活用



本の感想をたくさん書いています。

②-5 環境整備

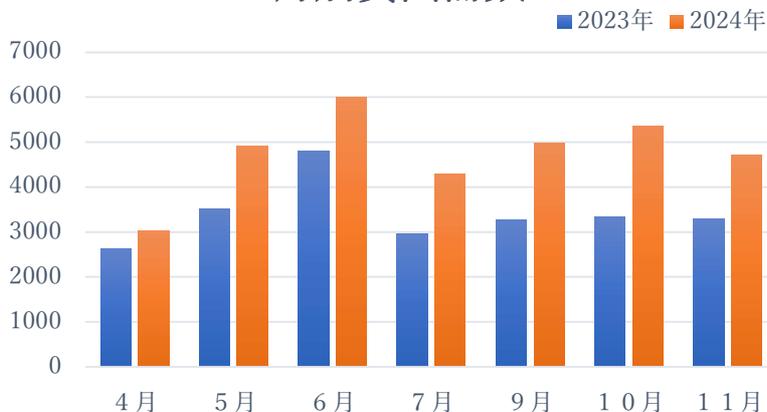


毎月、学習委員会と季節感のある掲示物やコーナーを作っています。
図書館に入りやすい雰囲気になるよう心がけています。



課題図書コーナーや
平和の本コーナーも設置しています。

月別貸出冊数



昨年度より、全ての月において貸出冊数が増加しました。
 いろんな取組の成果が、図書館利用の増加に表れたようです。
 協力していただいた先生方と、連携してくださっている団体の皆様のおかげでもあります。
 これからも、児童生徒がたくさんの本に親しむことができるような取組を考えていきたいと思ひます。